記者発表資料

平成２８年４月２７日
秋田河川国道事務所
湯沢河川国道事務所
能代河川国道事務所
玉川ダム管理所

河川公園等の危険箇所の改善処置を行いました！

～ゴールデンウィークは自然がいっぱいの水辺の施設に行こう～

秋田県内の一級河川（雄物川・子吉川・米代川）・ダムを管理している国土交通省の各事務所・管理所では、水辺を利用される機会が増えることが予想されるゴールデンウィークを目前に控え、日常的に利用が見られる河川公園等について、危険箇所の有無等の安全利用点検を実施しました。

河川公園やダム湖など２９地区で点検を行った結果、１０地区１９箇所で補修等が必要な箇所が確認され、応急処置を含む改善処置を行いました。

【点検実施状況】

【河　川】

■秋田市「水辺の広場」など４箇所
雄物川下流（秋田河川国道事務所　茨島出張所管内）　４月２５日（月）実施

■由利本荘市「せせらぎパーク」など５箇所
子吉川（秋田河川国道事務所 子吉川出張所管内　　４月１５日（金）実施

■大仙市「角間川親水公園」など２箇所
雄物川上流(湯沢河川国道事務所 大曲出張所管内）　４月２１日（木）実施

■湯沢市「松ノ木河川公園」など３箇所
雄物川上流(湯沢河川国道事務所 十文字出張所管内）　４月２０日（水）実施

■能代市「薄井グランドゴルフ場」など４箇所
米代川（能代河川国道事務所 二ツ井出張所管内）　４月１９日（火）実施

■大館市「外川原河川公園」など３箇所
米代川（能代河川国道事務所 鷹巣出張所管内）　４月２１日（木）実施

【ダ　ム】

■玉川ダム「ダムサイト下流公園」など３箇所
玉川ダム管理所　４月２２日（金）実施

■森吉山ダム「広報館」など３箇所
能代河川国道事務所　森吉山ダム管理支所　４月１９日（火）実施

【砂　防】

■仙北市「小先達川第一砂防堰堤」など２箇所
湯沢河川国道事務所　秋田駒ヶ岳山系砂防出張所管内　４月１８日（月）実施

【河川】

河川名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
米代川	7	1	1	1
雄物川（上流）	5	1	3	3
雄物川（下流）	4	3	3	3
子吉川	5	2	9	9
計	21	7	16	16

【ダム】

ダム名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
森吉山ダム	3	0	0	0
玉川ダム	3	1	1	1
計	6	1	1	1

【砂防】

設備名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
生保内川遊砂地大暗渠堰堤	1	1	1	1
小先達川第一砂防堰堤	1	1	1	1
計	2	2	2	2

今回の点検で、河川や施設を利用するうえで問題が発見されたのは、１０地区１９箇所です。
問題があった箇所については、応急処置を含む改善処置を実施しました。
なお、現在残雪により点検実施が困難な箇所については、雪解けが確認された時点で速やかに点検を実施する予定ですが、点検実施前の施設へ立ち入る際には、細心の注意をお願いします。
（主な処置状況は別紙を参照してください。）

※発表先：秋田県政記者会

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局
秋田河川国道事務所　０１８－８６４－２２９０
副所長　泉谷（いずみや）　敏広（としひろ）　（内線２０４）
河川管理課長　佐藤（さとう）　浩志（こうし）　（内線３３１）
湯沢河川国道事務所　０１８３－７３－５３４０
副所長　佐藤（さとう）　徳男（のりお）　（内線２０４）
【河川】河川管理課長　長谷川（はせがわ）　優人（まさと）　（内線３３１）
【砂防】調査第一課長　木村（きむら）　博英（ひろひで）　（内線３５１）
能代河川国道事務所　０１８５－７０－１２４６
副所長　中島（なかじま）　勇一郎（ゆういちろう）（内線２０４）
【河川】河川管理課長　吉田（よしだ）　久（ひさし）　（内線３３１）
【ダム】技術情報管理官　三浦（みうら）　俊明（としあき）　（内線３０４）
玉川ダム管理所　０１８７－４９－２１７０
所　長　高橋（たかはし）　淳（じゅん）　（内線２０１）
管理係長　奈良（なら）　匠（たくみ）　（内線３３２）

別紙

水辺の安全利用点検に係る主な処置状況

処　置　前	処　置　後
	
▲車両進入を禁止する杭が倒れ、ロープがたるんでいた。（秋田市：茨島河川公園）	▲杭を打ち直し、ロープを張り直した。
	
▲手摺りの取り付け部が外れかけていた。（由利本荘市：せせらぎパーク）	▲手摺り取り付け部を据え直し、固定した。
	
▲池に流木等が堆積していた。（湯沢市：松ノ木河川公園）	▲流木等の堆積物を除去した。

処　置　前

処　置　後



▲遊歩道が桜の根により亀裂が生じていた。（能代市：桜づつみ公園）



▲セーフティコーンを設置し、分かりやすいように文字と着色で注意喚起を行った。



▲道路の舗装面の一部が剥離しており、見学者が通行時につまずき転倒する恐れがあった。（玉川ダム：天端管理用通路）



▲剥離箇所を復旧し、歩行者の安全を確保した。



▲堰堤入り口の「立入禁止」表示が剥がれていた。
（仙北市：生保内川遊砂地大暗渠砂防堰堤）



▲「立入禁止」表示を再設置し、注意を喚起した。